

病虫害発生予察情報

3 月月報

平成 20 年 4 月 1 1 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2008 年 3 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	13.2	2.1	0.9	-0.6	7.4	0.9	7	30	59.9	110
中旬	15.6	3.3	8.0	4.8	11.4	3.7	18	52	78.2	148
下旬	16.2	2.7	5.3	1.5	10.5	1.5	34	54	61.5	118
平均	15.1	2.7	5.1	1.9	10.0	2.2				
合計							99	84	174.0	109

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：月を通じてかなり高かった。

降 水 量：上・下旬は平年よりかなり少なく，中は平年よりかなり多かった。

日照時間：上旬は平年より多く，中・下旬は平年並みであった。

< 天候概況 >

上旬：天気は短い周期で変化した。7日は上空に寒気が入り雷雨となった。

中旬：移動性高気圧に覆われ晴れた日が多かったが，14日と19日から20日は低気圧通過のため雨となった。

下旬：高気圧と低気圧が交互に日本付近を通過したため天気は数日の周期で変化した。

2 作物生育概況

(1) 野菜

果菜類：促成イチゴ、促成トマトの生育は概ね順調である。定植後の半促成トマトの生育も順調である。また、キュウリ、ナス等の育苗についても順調である。早まきのエダマメは2月の低温の影響でやや生育が遅れたものの、3月まきについては順調である。スイートコーンについては一部の播種期で低温の影響によりやや遅れているが、全体としては概ね順調である。

葉菜類：定植後のキャベツ、ブロッコリーの生育は順調である。トンネルのハウレンソウ、施設栽培のコマツナも順調な生育を示した。露地のノラボウは収穫盛期となり、概ね順調である。

3 病虫害の発生概況

(1) 果樹の病虫害

特記事項なし

(2) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ

< やや多 >

発生はやや多かった。

(3) 野菜の病虫害

キュウリ(施設)

ワタアブラムシ

< 少 >

発生は少なかった。

ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
トマト(施設・抑制)		
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや多 >	発生はやや多かった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
トマト・ナス・キュウリ(育苗)		
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ(施設)		
コナガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ホウレンソウ(施設, 露地トンネル)		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キャベツ		
コナガ	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
ネギアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ(施設)		
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
(4)花きの病害虫(施設)		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナジラミ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

4. 島しょの病害虫

小笠原：母島のトマトでうどんこ病の発生が多かった。

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。